2023年

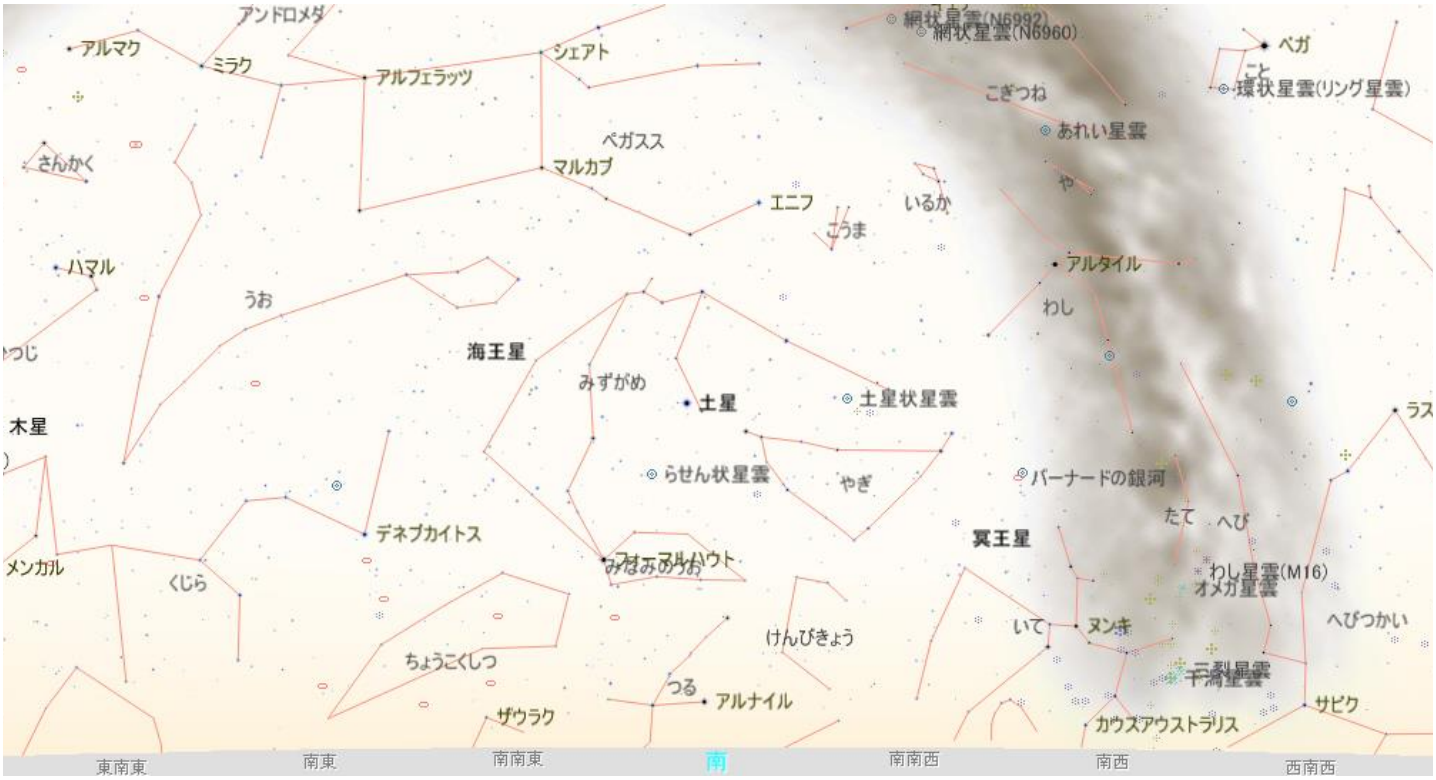
今月のみどころ

10月号

きらら 室根山 天文台

Kirara Astronomical Observatory On Mt. Murone

10月の夜空



東　　南　　2023年10月15日　午後 8時00分　　西

10月 2日21時54分：おひつじ座σ星　食
10月 6日22時48分：下弦　◑
10月 9日スポーツの日：りゅう座流星群極大
10月15日02時55分：新月●北米南米金環日食
10月22日 9時　　：オリオン座流星群　極大
10月22日12時29分：上弦　◐
10月24日 8時14分：金星　西方最大離角
10月29日 5時24分：満月〇部分月食04時34分

１０月２７日が“後の月”。満月と違い、十三夜は望遠鏡観望も見ごたえがあります。

きらら
室根山天文台

きらら室根山天文台

★ 住　　所　〒029-1201 岩手県一関市室根町折壁字室根山1-146　TEL/FAX 0191-64-3700
★ 休　館　日　火･水曜日　　夜間開館　金･土･日曜日　及び　祝祭日当日　と　その前日
★ 開館時間【昼の部】13:30～17:00(4月～8月)　13:30～16:30(9月～11月)　【夜の部】19:30～21:30(4月～8月)　19:00～21:30(9月～11月)
★ 入　館　料　大人330円　小･中学生160円　　団体(20名様以上)　大人270円　小･中学生130円
☆ 学校の親子行事や子ども会など団体でのご利用の場合は、休館日でもお受けすることがあります。

詳しくは、一関市役所室根支所産業建設課(0191-64-3806)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

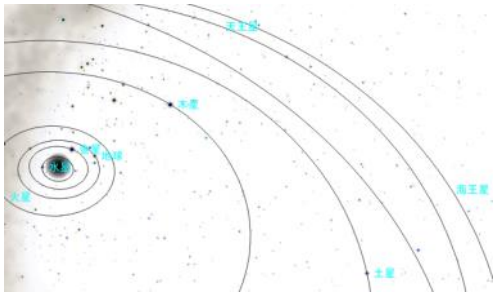
2023年

今月のかいせつ

10月号

きらら 室根山 天文台
Kirara Astronomical Observatory On Mt. Murone

全惑星をコンプリートする？



上旬はチャレンジできます。青空が澄んでいたら、昼の部開館時刻直後に水星と金星と火星を確認します。夜の部では、閉館時刻直前に木星、土星、天王星、海王星、冥王星（準惑星）を確認します。中旬以降は、水星が外合、火星も合へ向けて、太陽の向こう側に廻って、一旦確認できなくなります。夜の部では、冥王星の沈む時刻が早々になるので今シーズンの観望が終了になります。

流星群の合わせ技

日本の生活習慣上、都合の良い時期に重なるペルセウス座流星群が、室根山ではお天気に恵まれませんでした。天体観望はお天気の他に月明かりにも左右されますが、今年は月齢からみても条件が良かったので残念です。流星群には、目立って活動する三大流星群（１月しぶんぎ座流星群、８月ペルセウス座流星群、１２月ふたご座α流星群）の他に、観測していないと目立たない流星群もあります。各流星群は活動する期間があるので、重複している場合があります。“流れ星”を気に留めてもいない日に「今夜は“流れ星”が多いですね。」という会話が年に数回あります。

後の月

昔の人々が愛でた中秋の名月（十五夜）は、ほぼ満月。翌月に愛でた“後の月”は、十三夜ということで、安直に両方とも満月にはしないところにこだわりを感じます。現在は天体望遠鏡もあるので、新月と満月以外は毎日美しく堪能することができますが、欠けてる位置によって印象は大きく異なります。神秘的な状態、穏やかな状態、荒々しい状態、迫力に息をのむほどの状態など、観望するタイミングで変わります。いろいろな表情をお楽しみ下さい。

きらら
室根山天文台

きらら室根山天文台　2023年度公開期間　4月13日～11月30日

きらら室根山天文台

★ 住　　所　〒029-1201 岩手県一関市室根町折壁字室根山1-146　TEL/FAX 0191-64-3700
★ 休　館　日　火･水曜日　　夜間開館　金･土･日曜日　及び　祝祭日当日
★ 開館時間【昼の部】13:30～17:00(4月～8月)　13:30～16:30(9月～11月)　【夜の部】19:30～21:30(4月～8月)　19:00～21:30(9月～11月)
★ 入　館　料　大人330円　小･中学生160円　　団体(20名様以上)　大人270円　小･中学生130円
☆ 学校の親子行事や子ども会など団体でのご利用の場合は、休館日でもお受けすることがあります。

詳しくは、一関市役所室根支所産業建設課(0191-64-3806)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。